



2021年11月1日

各位

会社名 和弘食品株式会社
代表者名 代表取締役社長 和山 明弘
(コード番号 2813)
問合せ先責任者 経理部長 藤井 一真
(TEL 0134-62-0505)

2022年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年5月14日に公表しました2022年3月期第2四半期連結累計期間（2021年4月1日～2021年9月30日）の業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2022年3月期第2四半期連結累計期間業績予想の修正（2021年4月1日～2021年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	5,034	△47	△34	△17	△21.07
今回修正予想（B）	5,371	86	79	60	73.34
増減額（B－A）	336	134	113	77	—
増減率（%）	6.7	—	—	—	—
（ご参考）前期第2四半期実績 （2021年3月期第2四半期）	4,615	△348	△298	△299	△365.69

2. 修正の理由

当第2四半期連結累計期間における業績につきましては、米国において新型コロナウイルス感染症の収束から外食需要の回復が見られたこと等により、海外子会社の主要販売先であります外食市場向け業務用調味料の販売が堅調に推移しました。利益面につきましても、海外子会社の生産性向上とコスト削減に取り組んだ結果により製造原価率が低減し、第2四半期連結累計期間の連結業績は売上高、利益とも当初予想を上回る見込みとなりました。

なお、通期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響や海外経済の減速懸念、原材料価格の変動リスク等、先行きに対する不透明感があるため、公表済みの予想値を据え置くことといたしますが、今後の業績動向などを見極め、修正の必要性が生じた場合は、速やかに開示いたします。

（注）上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な業況の変化等により予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上